



～マンドリンのまち前橋～
朔太郎音楽祭 2021

弦色浪漫 in 前橋

青山忠
マンドリンアンサンブル



8月1日(日) 前橋文学館にて発売開始

2021.9.11 [土]

○14:00 開場 ○14:30 開演

前橋文学館 3 階ホール

入場料 3,000 円 (当日 3,500 円)

コロナウイルス感染症対策のため 50 席のみの販売です。

スチューデントコンサート

学生を対象とした 1 時間ほどのコンサートです。

○11:45 開場 ○12:00 開演 入場料 500 円

出演者



青山 忠 (第一マンドリン) パリは燃えているか / 銀河鉄道 777 / SWEET MEMORIES ほか
朔太郎音楽祭音楽監督



小野 朋子
(第二マンドリン)



青山 涼
(マンドラ)



谷川 英勢
(ギター)

演奏曲

チケットの購入・予約・お問い合わせ

～マンドリンのまち前橋～ 朔太郎音楽祭実行委員会

TEL.027-235-8011 前橋市千代田町 3-12-10 前橋文学館

※未就学児の入場はご遠慮ください。

マンドリンオーケストラ 演奏会



2021.10.17 [日] 13:30 開場 14:00 開演
昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）大ホール

入場無料

指揮：青山 忠（朔太郎音楽祭音楽監督）

<第I部> 高校生の部

鳥の人
3月9日
空も飛べるはず
English Garden

<第II部>

萩原朔美が選ぶ朔太郎詩 IV

<第III部> 社会人・大学生の部

魔女の宅急便メドレー
心の瞳
瑠璃色の地球
最後の宇宙船
華・Japanesque



萩原 朔美（はぎわらさくみ）

1946年11月14日東京生まれ。映像作家、エッセイスト。母は小説家萩原葉子、母方の祖父は萩原朔太郎。1967年、寺山修司主宰の演劇実験室・天井桟敷の立ち上げに参加、俳優・演出家として活躍。1975年、月刊誌「ピクリハウス」をパルコ出版より創刊し、初代編集長を務める。

著書に『演劇実験室・天井桟敷の人々』（2000年）『毎日が冒険』（2002年）『死んだら何を書いてもいいわ』（2008年）『劇的な人生こそ真実』（2010年）他多数。多摩美術大学名誉教授。2016年4月より前橋文学館館長。

朔太郎音楽祭

2006年（平成18年）は前橋市が生んだ詩人、萩原朔太郎の生誕120年でした。朔太郎は自分でもマンドリン用の曲を作曲するなど、とてもマンドリンを愛していました。そこで、朔太郎とマンドリン音楽の融和を図りマンドリンを前橋市の文化として定着させることなどを目指して「前橋マンドリンフェスタ2006」を開催しました。

2007年（平成19年）以降は、名称を「～マンドリンのまち前橋～朔太郎音楽祭」とし、さらなる「マンドリンのまち前橋」の発展を目指して開催しています。2015年からはマンドリン音楽の第一人者青山忠氏を音楽監督に迎え開催しています。

青山 忠

2015年より朔太郎音楽祭音楽監督。NHK交響楽団、読売日本交響楽団など日本の主要なオーケストラと多数共演。熊川哲也主宰 Kバレエカンパニー公演「ロミオとジュリエット」に参加。映画では、「クロード・ノート」「スノープリンス 禁じられた恋のメロディ」「奇跡のリンゴ」「風立ちぬ」などの劇中にマンドリンやバラライカを演奏。テレビでは、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲2」や、NHK連続テレビ小説「とと姉ちゃん」などの劇中にマンドリンを演奏。

シンガーソングライター山梨鏡平、歌手石野真子のライブやレコーディングに参加。2013年、2019年に久石譲&ワールド・ドリーム・オーケストラのコンサートにゲスト奏者として出演。全日本マンドリン合奏コンクール審査員を務める。マンドリン合奏団の指導や楽譜の出版にも力を注ぐ。これまでに26枚のCDをリリースしており、今年4月にリリースされた「弦色浪漫（げんしよくるまん）16巻」も好評発売中。

同時開催

「前橋原風景写真展」

～アマチュアカメラマン井上道男が遺した昭和の風景～



あの頃の
懐かしい
「時」
が
目の前に



10月14日[木]～17日[日] 10時～17時 観覧無料
昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）小展示ホール

弦色浪漫 in 前橋 会場図



◎アクセス

電車：JR 前橋駅から徒歩20分／上毛電鉄中央前橋駅から徒歩5分
自動車：関越自動車道前橋ICから車で15分
※広瀬川サンワパーキング（市営パーク城東）のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。

主催 ～マンドリンのまち前橋～ 朔太郎音楽祭実行委員会・前橋市

共催 前橋市教育委員会・（公財）前橋市まちづくり公社

後援 （一社）日本マンドリン連盟・前橋商工会議所・（公財）前橋観光コンベンション協会・朝日新聞社前橋総局・（株）群馬経済新聞社・産経新聞前橋支局・上毛新聞社・高崎前橋経済新聞・東京新聞前橋支局・毎日新聞前橋支局・読売新聞前橋支局・共同通信社前橋支局・時事通信社前橋支局・NHK前橋放送局・（株）エフエム群馬・群馬テレビ（株）・（株）J:COM群馬・（株）まえばしCITYエフエム